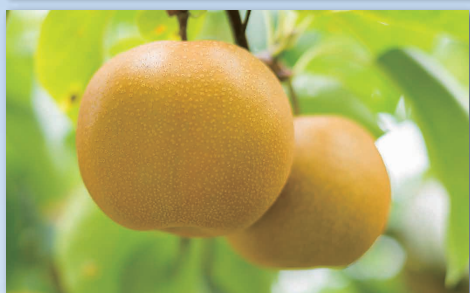


幅広い作物に使えて、
幅広い害虫に効く。



アドマイヤー[®]
顆粒水和剤



ワタアブラムシ



モモアカアブラムシ



オンシツコナジラミ



ミナミキイロアザミウマ



写真提供:愛媛県
果樹研究センター

チャノキイロアザミウマ



チャバネアオカメムシ



使いたい時に使えるコンパクトな密閉ボトル。
農地規模・散布時期、作物にあわせた使用が可能です。
アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類などに長い防除効果があります。

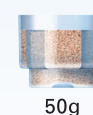
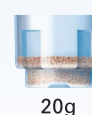


使いたい分量が、ラクラク計れる計量カップ付。5,000~10,000倍の高希釈タイプ。小容量から大容量までカップ1つで自由自在。

例えば
20g → 200ℓ
10,000倍希釈



組み合わせての計量OK!



製品情報の詳細は
こちらから



■適用害虫および使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期*	使用回数*		使用方法
					本剤	イミダクロプリド	
稲(箱育苗)	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	250~500	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当たり0.5ℓ	移植2日前~移植当日	1回	3回(移植時までの処理は1回、本田での散布は2回)	灌 注
	イネミスズムシ イネドロオウムシ	250~1,000	種もみ4~8kg当り30~40g(40g/10aまで)			3回(は種時までの処理は1回、本田での散布は2回)	
乾田直播水稻	ウンカ類	—	種もみ4~8kg当り30~40g(40g/10aまで)	は種前	1回	種子塗沫(未催芽粉)	過酸化カルシウム剤との同時混粉衣
湛水直播水稻						種もみ3kg当り30~40g(40g/10aまで)	
かんきつ	アブラムシ類 ミカンハモグリガ ゴマダラカミキリ成虫 コナカイガラムシ類 アカカカイガラムシ コナジラミ類 アザミウマ類 カメムシ類	5,000~10,000	200~700ℓ/10a	14日※1	3回	3回	散 布
	げっきつ	ミカンキジラミ					
りんご	カメムシ類 リンゴゴフタムシ	5,000~15,000	200~700ℓ/10a	21日※1	2回	2回	散 布
	うめずもも	アブラムシ類					
なし	コナカイガラムシ類	5,000	200~700ℓ/10a	21日※1	2回	2回	散 布
	アブラムシ類 カメムシ類	5,000~10,000					
もも	アブラムシ類 モモハモグリガ カメムシ類	5,000~10,000	200~700ℓ/10a	21日※1	2回	2回	散 布
ネクタリン	アブラムシ類	5,000					
ぶどう	コナカイガラムシ類	5,000	200~700ℓ/10a	21日※1	3回	3回	散 布
かき	アザミウマ類 カメムシ類	5,000~10,000					
マンゴー	アザミウマ類	5,000~10,000	200~700ℓ/10a	14日	2回	2回	散 布
パッションフルーツ	アザミウマ類	10,000					
アテモヤ	コナカイガラムシ類	10,000	200~700ℓ/10a	14日	2回	2回	散 布
なす	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	5,000~10,000					
ピーマン(施設栽培)	アブラムシ類 アザミウマ類	5,000~10,000	200~700ℓ/10a	前日	2回	3回(育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回、散布および常温煙霧は合計2回)	散 布
とうからし類	アブラムシ類 アザミウマ類	5,000~10,000				前日※2	
トマト	アブラムシ類 コナジラミ類	5,000~10,000	200~700ℓ/10a	前日	3回	4回(育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回、散布および常温煙霧は合計3回)	散 布
ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類	5,000~10,000				前日	
きゅうり(施設栽培)	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	5,000~10,000	200~700ℓ/10a	前日	3回	4回(育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回、散布および常温煙霧は合計3回)	散 布
すいか	アブラムシ類 アザミウマ類	5,000~10,000				3日※3	
メロン	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	5,000~10,000	200~700ℓ/10a	前日	2回	3回(定植時の土壌混和は1回、散布は2回)	散 布
かぼちゃ	アブラムシ類	10,000				前日	
にがうり(施設栽培)	アザミウマ類	10,000	200~700ℓ/10a	前日	2回	2回(定植時の土壌混和は1回)	散 布

※1 ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く ※2 ただし、露地栽培については開花期終了後
※3 ただし、露地栽培については着果後
*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前の日数と、本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

2021年9月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期*	使用回数*		使用方法
					本剤	イミダクロプリド	
はくさいキャベツ	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ/10a	7日	2回	3回(定植時までの処理は1回、定植後の処理は2回)	散 布
レタス						3日	
ほうれんそう						前日	
なばな類						7日	
みつば						7日、ただし伏せ込み栽培は伏せ込み前まで	
ねぎ	アザミウマ類	5,000	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約1.5~4ℓ)当り0.5ℓ	定植前日~定植時	1回	3回(定植時までの処理は1回、散布は2回)	灌 注
	ネギハモグリガ	500					
たまねぎ	アザミウマ類	5,000~10,000	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約1.5~4ℓ)当り0.5ℓ	14日	2回	2回(定植時までの処理は1回)	散 布
	アザミウマ類	5,000~10,000					
みょうが(花穂)	カイガラムシ類	10,000	100~300ℓ/10a	前日	2回	2回	散 布
みょうが(莖葉)						みょうが(花穂)の収穫前日、ただし花穂を収穫しない場合にあっては開花期終了まで	
すいげんじな	かぶ	80	1.6~2ℓ/10a	7日	3回	3回(は種時の土壌混和は1回、散布は2回)	無人航空機による散布
かぶ						200	
こんにゃく	アブラムシ類	80	1.6~2ℓ/10a	前日	3回	3回(は種時の土壌混和は1回、散布は2回)	無人航空機による散布
さといも(葉柄)						400	
さといも	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ/10a	14日	2回	3回(植付時の土壌混和は1回、植付後の処理は2回)	散 布
さといも						80	
やまのいも	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ/10a	14日	2回	3回(植付時までの処理は1回、植付後の処理は2回)	無人航空機による散布
食用ゆり						160	
かんしょ	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ/10a	7日	2回	3回(植付前の土壌混和は1回、散布は2回)	散 布
みしまさご						3日	
豆類(未成熟、ただし、未成熟そらめを除く)	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ/10a	前日	2回	3回(定植時およびは種時の土壌混和は合計1回、散布は2回)	散 布
未成熟そらめ						7日	
アスパラガス	アザミウマ類	5,000	発生初期	5日	5回	5回	散 布
きく(施設栽培)	アザミウマ類	5,000					
小麦	アブラムシ類	15,000	60~150ℓ/10a	14日	2回	3回(種子粉衣は1回、散布は2回)	無人航空機による散布
はれいしよ	アブラムシ類 オオシロヤウホシテントウ	80	1.6ℓ/10a			3回(植付時の土壌混和は1回、植付後の処理は2回)	
てんさい	アブラムシ類 カメノコハムシ テンサイモグリハナバエ	300	ペーパーポット1冊当りℓ(3ℓ/m ²)	21日	2回	3回(種子への処理または灌注は1回、散布は2回)	散 布
	アブラムシ類	300~500	5,000~10,000			2回	

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://cropscience.bayer.jp/>

お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00~12:00、13:00~17:00
土日祝日および会社休日を除く

F-1069 21.09.NY